

活用型情報モラル教材

GIGAワークブックとくしま



情報活用と情報モラルをセットで学ぶ

01

これまでの情報モラル教育は、情報のリスクのみが強調されることが多くありました。本教材では、リスクだけでなく、上手な情報活用と情報モラルをセットにして学ぶことができます。

45分でも15分でも実施できる

02

本教材は45分の実施に加えて、ICT活用場面（写真を撮る、調べる、共有するなど）において、モジュール（15分）を利用して、短く情報モラル等を学べる教材です。

3C（消費者、市民、つくり手）の視点

03

よき消費者（Consumer）リスクを回避し上手に使う
よき市民（Citizen）情報社会に参画する
よきつくり手（Career）新しい情報社会をつくる

徳島県教育委員会と一般財団法人LINEみらい財団、ソフトバンク株式会社、ヤフー株式会社（Yahoo!きっず）が連携し、情報活用能力の育成を図るための教材「GIGAワークブックとくしま」を作成しました。

本教材では、「情報モラル」と「情報活用」に焦点を当て、ネットの特性や適切なコミュニケーション方法、情報のリスクなど、情報モラルについて学べるようになっていきます。加えて、上手に情報やICTを活用し、情報社会に参画して社会に働きかけるための情報活用についても学べる内容が盛り込まれています。ぜひ、積極的に御活用ください。

Q.45分の教材と15分の教材の違いはなんですか？

これまでの情報モラル教育は、情報のリスクのみが強調されることが多くありました。本教材では、リスクだけでなく、上手な情報活用の方法をセットにして学ぶことができます。例えば、端末を使って写真を撮る場合には、写真を撮るときの上手な取り方と、写真を撮るときのマナー、さらにはトラブルを防ぐための方法やトラブルがあった場合の対応なども学ぶことができます。



1 複数の人と共同で作業することができます

2 かんたんに簡単に表現することができます

3 すぐに先生に届出することができます

4 離れていてもチャットで会話ができます

Q.どのような順番で進めればよいですか？

本教材は、最初から順番に進める必要はありません。例えば、活用場面で選んでいただき、写真を撮ったり、共有したりする場面でご活用いただいたり、トラブルで選んでいただき、トラブルを防ぎたいときにご活用いただいたりすることも可能です。「コンテンツ逆引きツール」<https://giga-work.jp/contents/>

教材の種類

ビギナー 主に小学1～3年生向け

スタンダード 主に小学4～6年生向け

アドバンスド 主に中学生・高校生向け

ダウンロードはこちら

徳島県情報モラルサポートサイト

<https://j-moral.tokushima-ec.ed.jp/>



問い合わせ（教育DX推進課）
電話番号：088-621-3099